

東桂小だより

第4号 令和5年7月14日（金） 発行責任者：校長・清水浩喜

【学校教育目標】

みんなが主役

夢と目標に向かう東桂っ子

～チャレンジ！

自分で！自分たちで！～



1学期71日間が、無事に終わろうとしています。修学旅行や林間学校、遠足や児童集会等、コロナ禍前の様々な諸行事が復活しています。そんな中で、毎日子どもたちが元気に登校してくることを、心から嬉しく思っています。また、マスクをとった新鮮な会話が始まったことも、大変嬉しく思います。こうしたあたたかなつながりを通して、更に、みんなが主役の学校をめざしていきます。

1学期「ほめほめベスト5！」の発表！

1. あかるく元気に登校！健康と安全！みんなが主役の東桂っ子でした！
2. 校外学習大成功！（遠足／林間学校／修学旅行／演劇鑑賞会／社会科見学等）
3. みんなが主役の児童会活動が充実！（児童総会／あいさつ運動／大縄チャレンジ等）
4. 時間を守る！うわばきがそろろう！やるときはやる！そんな子どもたちと先生方でした！
5. すすんであいさつをする子が増えました！

※ご家庭でも、「お子さんのほめほめベスト5！」を発表してはどうでしょうか。

あいさつは、東桂の宝物！

「挨拶」の「挨」には、「相手に心を開く」という意味があります。また、「拶」には、「相手とつながる」という意味があります。つまり、あいさつは、心を開いて、相手とつながるコミュニケーションの大切な第一歩であるといえます。

私は、毎朝児童玄関前で、全校児童にあいさつを **【学年ごとに実施したあいさつ運動】** しています。猛暑の日も雨の日も、よほど体調が悪くない限り毎日です。なぜそんなことを続けているかといいますと、子どもたちには、すすんであいさつをする子になってほしいと心から思うからです。生涯、あいさつを大切にしてほしいと思うからです。また、あいさつを交わしながら、名前を覚えたりじゃんけんをしたり、少しの会話を楽しんだりすることが、うれしくて楽しくて仕方がないからです。そして、多くの子どもたちが、**【執行部のあいさつ劇】** 進んであいさつをするようになってきています。やさしいお兄さんやお姉さんと一緒に、あ





いさつをしてくれる子どもどんどん増えています。そんな毎日ですが、みんながみんな元気よくあいさつをするわけではありません。こちらからあいさつをしても、素通りの子も子どもたちもいます。うつむきながら登校してくる子もいます。そんな時、あいさつを見るだけで、いつもと違う子どもの様子に気がきます。今日はどうしたのかなとか、何かあるのかなとか、心配しながらそっ

【1階ろうかに設置したあいさつの木】と見守ります。時には、担任に報告もします。しかし、あいさつを強要することはしません。続けるだけです。いつかきっとあいさつの大切さに気付くと信じているからです。きっときっと、笑顔のあいさつに出会えると信じているからです。

各ご家庭や地域におかれましても、子どもたちにたくさんのあいさつをしてあげてほしいです。あいさつを通したつながりが、子どもたちを守り、よりよく育つことにつながっていくはずです。あいさつは、東桂の宝物！きっときっとです。



【七夕に願いを込めて】

★3日間の読み聞かせ！

本校では、年に2回の読み聞かせ週間を実施しています。保護者の皆様や教員が、いろんな教室で、朝の読書タイムに読み聞かせを実施しています。子どもたちは、いつもと違う方からの読み聞かせに、夢中になります。そして、読書意欲を高めていきます。さて、読み聞かせボランティアを募集しています。ふるって応募してください。



★夏休み中の図書開館日については、別途お知らせし

ますので確認してください。なお、本年度は、**学習スペース**としても開放します。夏休みの宿題や自主学习など、図書室を大いに活用してください。なお、次の点について、注意してください。

・複数で登校すること・自転車での登校は禁止

※読書好きが多い本校です。夏休みには、ぜひ「うちどく」にも再チャレンジしてください。



★引き取り訓練&親子クリーンアクション

ご協力ありがとうございました。いざという時に、しっかりと家庭に引き渡しできることを確認しました。今後とも、よろしくお願いいたします。



★良い夏休みになりますように！

